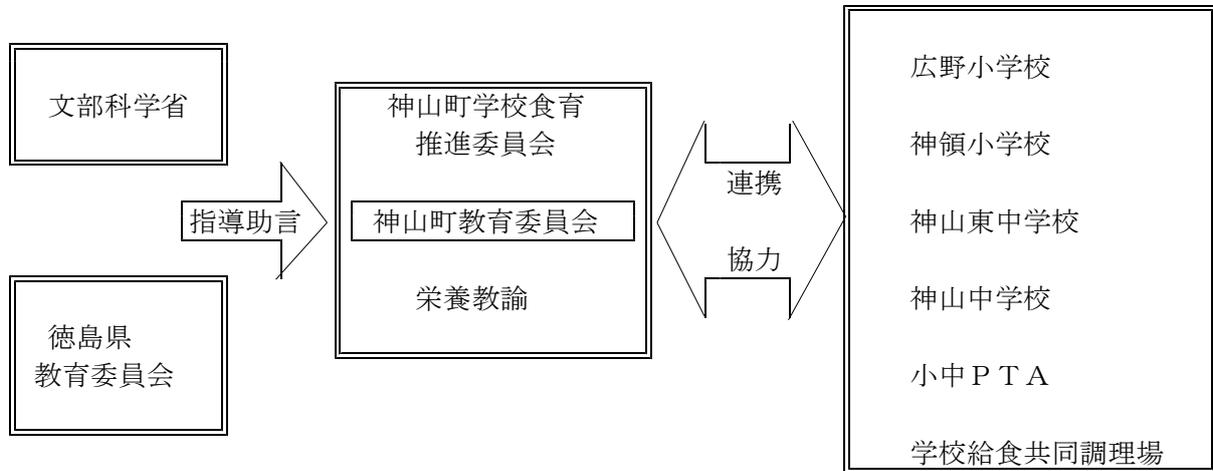


再委託先名	神山町
-------	-----

1. 事業推進の体制



2. 事業内容

テーマ1	学校食育推進体制の整備
<p>(1) 神山町学校食育推進委員会の開催 より効果的な学校における食育を推進するために、神山町における課題について話し合い問題解決にむけての検討や、各学校における取り組みの報告や成果などについて協議した。 第1回 平成24年 6月 5日 (火) 出席者 20名 第2回 平成25年 2月19日 (火) 出席者 20名</p> <p>(2) 食育リーダー部会の開催 アンケート調査についての検討や考察、各学校における食育の計画、献立募集について、食育だよりの検討などについて話し合った。 第1回 平成24年 6月22日 (金) 出席者 5名 第2回 平成24年10月24日 (水) 出席者 5名 第3回 平成25年 2月 5日 (火) 出席者 4名</p>	
テーマ2	食に関する指導の充実
<p>(1) 食生活アンケート調査の実施 (小学校2校3年生以上・中学校2校実施) 第1回 平成24年5月に朝食・給食・就寝時間・おやつなどについて調査をし実態の把握をした。 第2回 平成24年12月に再度調査したところ、朝食の内容について“ごはん・おかず・みそ汁”とバランスのよい朝食を食べた児童生徒が、小学生5%・中学生13%増となり、朝食の内容が充実してきつつある。</p> <p>(2) 食に関する指導の取り組み ・中学校における取り組み (総合的な学習の時間) 1年生・・・お茶摘み体験 とお茶の葉を使ったおやつ作り 2年生・・・しいたけプロジェクト (生産から販売までの学習)</p>	



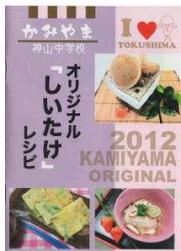
〔お茶摘み体験〕



〔しいたけの調理実習〕



〔しいたけの販売〕



・小学校における取り組み

体験学習による指導や、アンケート結果から課題解決にむけての指導を中心的に行った。



〔給食に使う
さやいんげんのすじとり〕



〔バランスのよい朝ごはんを食べよう〕



〔バランスのとれた食事を
考えよう！〕

・給食時間における取り組み

小学校・・・各学年の問題点についての指導

中学校・・・「徳島県の野菜摂取状況と1日にこれだけの野菜をとろう！」

「バランスのよい朝ごはん おにぎりだけではだめ！」 など

(3) 中学校卒業バイキング給食の実施

神山東中学校 平成25年2月7日事前指導 2月22日(金)実施

神山中学校 平成25年2月18日事前指導 3月5日(火)実施

自分に必要な栄養について選択する「自己管理能力」の育成をねらいとする。事前指導ではバイキング給食のねらい・食事のマナー・バランスのよい食事のとり方の指導を行った。



テーマ3

学校給食の充実と地場産物の活用促進

(1) 学校給食献立を5月に募集し、(テーマ：“神山町または徳島県の食材を使ったメニュー” “こんなカレーが食べたいな” の2つにしぼる)

食育リーダー部会で8献立を選び、順次給食に取り入れ給食だより・給食の放送などで紹介した。

夏野菜の焼きチーズカレー



手作り里芋コロッケ



鶏とブロッコリーのマヨしょうゆ炒め



(2) 生産者（旬の市）との交流と啓発

平成24年6月25日（月）生産者との交流をもち、地場産物の活用について話し合いの場をもった。

また、生産者を訪問し、取材した内容を毎月の教室掲示資料に作成した。



(3) 神山町食育の日

とくしま食育の日に伴い毎月19日を神山町食育の日とし、地場産物を活用した献立を作成。初めてのメニューの際には残量のチェックとともに児童生徒に感想を書いてもらい、次回のメニュー作りの参考にした。

神山鶏としいたけのピザ焼き



手作り梅ふりかけ



干し芋の和三盆かりんとう



(4) 地場産物活用状況調査

県の指導を受けて県内産食材の使用状況（食材数ベース・徳島県独自）を調査・報告した。

6月	70.92%
11月	67.34%
1月	71.36%

(5) 「ふるさとかみやま学校給食レシピ集」を作成し、2月20日に保護者に配布。

5月の調査で、保護者の希望の多かったメニュー・おすすめしたい地産地消メニュー・野菜のたくさんとれるメニューをまとめた。



テーマ4 学校・家庭・地域の連携による食育の推進

(1) 食育講演会の開催

平成24年11月15日（木）

徳島保健所渡邊美恵医師による講演「糖尿病予防のために」町内小中学校保護者・教職員・ヘルスマイトを対象に行った。



(2) 親子料理教室の開催

平成24年8月22日（水）

岳人の森の山田充料理長さんを講師にお招きし、地元の食材、特に野菜がおいしく食べられる料理を紹介していただいた。



(3) 小児生活習慣病予防教室

平成24年10月29日(月) 神領小学校6年生

11月12日(月) 広野小学校6年生

「バランスのよい朝ごはん作り」

平成24年11月6日(火) 神山中学校2年生

11月30日(金) 神山東中学校2年生

「3:1:2のお弁当作り」

町の保健師・管理栄養士・地域のヘルスマイトさんとの連携で実施した。



(4) 学校給食試食会

保護者に学校給食への理解を深めてもらうとともに、家庭の食生活(特に朝食摂取・野菜の摂取・家庭でのお手伝いなどについて)の改善を図る目的で行った。

平成24年5月11日(金) 神領小学校

平成24年6月26日(火) 広野小学校



(5) 食育参観授業

平成24年6月26日(火) 広野小学校1・2年生

「やさいとなかよくなるろう」

野菜が体によいことを理解してもらうことをねらいとし、苦手な野菜でもがんばって食べようとする実践態度を身につけさせたいと考え実施した。



(6) 食育だよりの発行

第1回 7月12日(木)

第1回アンケート結果

朝食の重要性・ワンステップアップ朝ごはん・ストップザ野菜不足・おやつを取り方

第2回 2月20日(水)

第2回のアンケート結果と1回目との比較

親子料理教室の報告

児童・生徒が考えたメニューのレシピ紹介

テーマ2～4に共通する具体的計画

○神山町学校食育推進委員会の開催

町内の課題について話し合い、今年度の計画・各学校における取り組みについて話し合う。

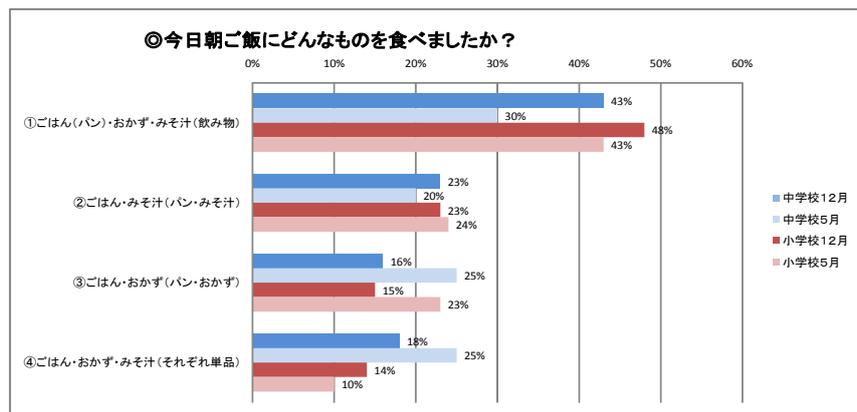
○アンケート調査の実施

○食に関する指導について

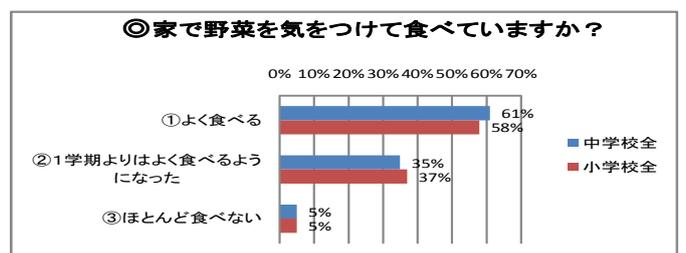
朝食の重要性と内容について・徳島県の課題である野菜不足についての指導を重点的に行う。

本事業における評価指標と考察

○朝食摂取の内容について
「ごはん・おかず・みそ汁」を食べている割合が、小学生で5%・中学生で13%増となり、朝食の内容が充実してきている。



○野菜摂取について
家でも野菜を気をつけて食べるようにしている児童生徒の割合は、全体の95%で野菜摂取についても「よく食べよう」とする意識が芽生えてきている。

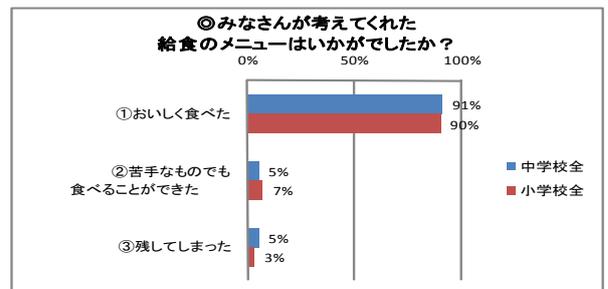


○小学校の「自分たちが食べる給食の野菜の下処理の体験」中学校の「お茶の葉の収穫」「しいたけプロジェクト」等の取り組みとこれらを食材とした調理実習の一連の体験学習により、予想以上に効果が得られたことがわかった。

本事業の成果

○各学校の食育リーダーと連携を図り、発達段階に応じた指導、特に朝食摂取や野菜摂取についての課題解決に向けての食に関する指導を計画的に行うことで、児童・生徒の意欲づけを図り望ましい食生活に向けての実践につながった。

○児童生徒に給食の献立を募集し、実施したことで、9割の児童生徒がおいしく食べることができたと答えており、また苦手なものでも食べることができたと答えた児童生徒が少数ではあるが大きな成果である。



○親子料理教室や町の小児生活習慣病予防教室の調理実習の開催により、児童生徒に「嫌いな食べ物も工夫することでおいしく食べることができる」ことや「料理することの楽しさを味わってもらおう」ことなど食に関する貴重な体験の場を提供するとともに、保護者に対しても「家で子どもといっしょに料理をしたい」という意欲や実践への動機付けを図ることができた。

今後の課題(今回の事業を実施した結果、新たに見えた課題)

○食育推進委員会・食育リーダー部会を通じて各学校と連携し、小中学校の9年間の食育を見通した指導となるよう、栄養教諭として町の食育推進に向けてコーディネートしていかなければならない。

○「食」の基本である家庭への啓発は重要ではあるが、家庭と直接つながることは容易ではないため、児童生徒への食に関する指導を通じてより一層家庭との連携を深めなければならない。そして、学校における指導が家庭での実践へつなげられるよう導いていく必要がある。